

様式1 「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	郡上市	学校名	郡上市立大和中学校																															
校長名	木島 孝夫	対象学年	全学年	人数	243名																													
活動名	古今伝授の里ふるさと学習		時間数	45時間	継続年数	25年																												
題材	1 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） 2 歴史（出来事・史跡・先人・その他） ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） 4 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 絆を深め、よりよりふるさとをつくる活動 6 その他（ ）																																	
複数年継続するための工夫改善	○個人の短歌ノートに、季節や日常の短歌を書き留めるようにし、外部講師による専門的な指導や短歌コーナーの掲示による相互評価を季節ごとに位置付けている。 【短歌学習（継続25年）】 ○1年宿泊研修にて、郡上の歴史や文化、自然に触れ、郷土学習（郡上かるた）につなげている【郡上かるた】（継続2年） ○生徒会の手で活動の意味を考える「ボランティア集会」を位置付け、活動に対する意識の変化や自己の変容に気付けるようにした。【駅清掃ボランティア】（継続5年）																																	
1 ねらい 【短歌学習】古今伝授の里として、進んで短歌に親しみ、学校生活や行事を通して自分を見つめ、表現豊かに短歌づくりに取り組むことができる。 【郡上かるた】郡上かるたを通じて、郷土学習「郡上の今昔を知り、考え、明日の郡上のために行動する」力を付ける。 【駅清掃ボランティア】生徒会「ひまわり宣言」を具現する活動として大切にしているボランティアの意味や値打ちをつかみ、地域社会に貢献する活動を広める。 2 活動の概要 【短歌学習】（全学年） <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>「春」入学の決意（掲示）</td> <td>「春」進級の決意（掲示）</td> <td>「春」進級の決意（掲示）</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>作品応募（全日本短歌大会）</td> <td>作品応募（全日本短歌大会）</td> <td>作品応募（全日本短歌大会）</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>短歌学習【実践する力】</td> <td>短歌学習【実践する力】</td> <td>短歌学習【実践する力】</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>日常生活（掲示）</td> <td>日常生活（掲示）</td> <td>日常生活（掲示）</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）</td> <td>季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）</td> <td>季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>1年を終えて（掲示） 作品応募（古今伝授の里）</td> <td>「冬」（掲示） 作品応募（古今伝授の里）</td> <td>卒業の思い（掲示文集） 作品応募（古今伝授の里）</td> </tr> </tbody> </table> 【郡上かるた】（第1学年） - 郡上かるた副読本「ふるさとに学ぶ」を活用し、課題追究学習を行う。 - 郡上かるたを活用し、学年「郡上かるた大会」を企画運営する。 - 郡上市主催「郡上かるた大会」に出場する。（希望者） 【駅清掃ボランティア】（全校） - 生徒会執行部が朝（7:30～7:50）のボランティア活動を次のように企画している。 毎日：挨拶と校内清掃、火曜日：リサイクル回収、水曜日：ペットボトルキャップ処理 木曜日：駅清掃ボランティア - 毎週木曜日の朝、ボランティア生徒が集い、ほうきや雑巾を持って学校から徒歩3分の大和駅へ出かけ清掃活動を継続している。 3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子 【短歌学習】 - 地元「道の駅」や長良川鉄道の各駅に短歌コーナーを設置し、短歌学習の成果を掲示することで「古今伝授の里ふるさと学習」を啓発している。 - 大和ブロック小中学校が連携して「古今伝授の里ジュニア短歌育成協議会」を立ち上げており、地域をあげて短歌学習の推進を図っている。 【郡上かるた】 - 郡上市主催「郡上かるた大会」に3人1組で14チームが中学生・一般の部に出場し、職員2チームと併せて大会を盛り上げると共に、上位入賞を独占した。 - 今後3年生で実施する地元のディサービスや老人福祉施設での福祉交流学習において、この「郡上かるた」にて親睦を図る計画をしている。							月	1年	2年	3年	4月	「春」入学の決意（掲示）	「春」進級の決意（掲示）	「春」進級の決意（掲示）	5月	作品応募（全日本短歌大会）	作品応募（全日本短歌大会）	作品応募（全日本短歌大会）	6月	短歌学習【実践する力】	短歌学習【実践する力】	短歌学習【実践する力】	9月	日常生活（掲示）	日常生活（掲示）	日常生活（掲示）	10月	季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）	季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）	季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）	2月	1年を終えて（掲示） 作品応募（古今伝授の里）	「冬」（掲示） 作品応募（古今伝授の里）	卒業の思い（掲示文集） 作品応募（古今伝授の里）
月	1年	2年	3年																															
4月	「春」入学の決意（掲示）	「春」進級の決意（掲示）	「春」進級の決意（掲示）																															
5月	作品応募（全日本短歌大会）	作品応募（全日本短歌大会）	作品応募（全日本短歌大会）																															
6月	短歌学習【実践する力】	短歌学習【実践する力】	短歌学習【実践する力】																															
9月	日常生活（掲示）	日常生活（掲示）	日常生活（掲示）																															
10月	季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）	季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）	季節や日常から「秋」（掲示） 作品応募（NHK短歌大会）																															
2月	1年を終えて（掲示） 作品応募（古今伝授の里）	「冬」（掲示） 作品応募（古今伝授の里）	卒業の思い（掲示文集） 作品応募（古今伝授の里）																															

【駅清掃ボランティア】

- ・地域住民や長良川鉄道から礼状が届くなど、毎週木曜日朝の駅清掃は地域からも認められている。また、生徒会が回収を進めているペットボトルキャップやリサイクル品が地域住民からも届いている。
- ・生徒のボランティアの動きは、地域清掃活動や募金活動をはじめ、「ベトナムに毛布を送る活動」や「桜道ネイチャーランエイドボランティア」等、地域社会での活動に広がりを見せている。4活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）

【短歌学習】

- ・国語科で身に付けた表現技法や言語活動を駆使したり、季節や日常の心模様を素直に短歌に表現できたりする生徒が増えている。
- ・各種短歌大会（全日本短歌大会・NHK短歌大会・古今伝授の里短歌大会等）に作品応募し、毎年数多くの入賞を果たしている。

【郡上かるた】

- ・夏休みの個人研究課題にも郡上についてさらに詳しく追究したいというテーマが増えるなど、郷土への愛着が深まっている。
- ・郡上かるたに親しむ習慣が付き、昼休みや家庭でも広まりを見せている。また、市主催の「郡上かるた大会」には約半数の生徒が出場した。

【駅清掃ボランティア】

- ・ボランティアが本校生徒会の伝統として位置付くと共に、「地域が誇れる大和中学校」のキャッチフレーズが、生徒会が目指す活動基盤となっている。
- ・活動の意味や値打ちを考える生徒会「ボランティア集会」において次のような意見があった。『ボランティアに参加するきっかけは、執行部の放送を聞いて、時間もあるしただ何となくの参加でした。そのうちに楽しさにはまってしまって「自分も社会や人のためになれる存在なんだ」と思えるようになっていました。』活動に広がりを見せている。



『道の駅に掲示した短歌作品』



『市主催郡上かるた大会』



『学年での郡上かるた大会』



『各教室前に掲示した短歌』



『大和駅清掃ボランティア』



『駅清掃ボランティアに集う』